### 短期入所 さらい

いつもご利用頂きありがとうございます。コロナウイルス感染状況が日々変化する中で皆様には短期 入所の利用について制限をさせて頂き、大変ご迷惑をおかけしております。さらいの利用を楽しみにし て下さっている皆様が、今後安心してご利用いただけるよう感染予防対策として、より良い換気実施の ためにサーキュレーターを導入致しました。窓を開けての換気に加え、空気を循環させることができま す。基本的な感染対策を継続しながら、利用される方やご家族様が笑顔になれる場を提供して参ります。 さらいでの様子を少し紹介します。









AED研修後に、短期入所さ らい事務所内に設置され ました。

もちろん法人以外の緊急 時でも使用可能ですので 遠慮なくお申出ください。 助かる命を

守りましょう!





# AED 研修 🕕



AED の導入に伴い、"心肺蘇生法及び AED の使用について" 法人全体 での研修を実施しました。例年だと消防署の方を派遣していただき実 施するのですが、コロナの影響もあり消防署とも相談した結果、訓練人 形等の物品をレンタル。少人数のグループに分かれて、

ぷれも・みらい・えるもの看護師等が講師を務めました。 これからも緊急時に備えた研修は、

たとえコロナ下であっても、工夫しながら実施し 全ての人の安心・安全に備えます。

### 抗原検査とワクチン接種

前橋市より抗原検査キットが用意され、職員全員が看護師指導のもと、抗原検査を行いました。8月、 9月と続けて行いましたが、それ以外にも法人は検査キットを常備し、発熱者が出た時にはすぐに隔離 し検査を行えるようにしています。(現在のところ、幸運なことに、そのような状況はありません。) 今後もできるだけの準備をし、できるかぎりの感染予防対策をしていきたいと考えています。 また、はーとわーくの利用者さんは医療機関に行ってワクチン接種することが大変な方が多いため、嘱 託医の協力のもと、は一とわーくの事業所内で利用者さんのコロナワクチン接種を行いました。初めて のことで、色々と不安もありましたが、医療機関からたくさんの看護師さんが来て下さり、 はーとわーくの看護師も協力し、無事に2回接種できました!

**<編集後記>** コロナに踊らされる日々が続きましたが 10 月になり感染者数がグッと減りました。でも、 これからインフルエンザの時期を迎え油断はできませんね。そんな中でも季節は巡っていることを、は一と わーくの敷地内の花々や通勤路の田畑で感じることができます。自然はすごいですね。

令和3年10月発行第14号

発行者: 社会福祉法人は一とわーく

〒371-0823

群馬県前橋市川曲町 176 番地 1 TEL027-289-3514 FAX027-254-0185

Email: hatowaku@wonder.ocn.ne.jp

HP: http://hatowaku.or.ip/





今年も開催日直前に緊急事態宣言が発出されたため、感染症対策を最優先し縮小した夏祭りとなりま したが、催し物を分担し担当職員が事業所を巡回する形で行いました。スイカ割り・ヨーヨー釣り・ポ ップコーン・スマートボール・くじ引き・駄菓子屋さんと、どれもみなさん楽しまれていました。 また、午後はぷれもの職員が巡回音楽会と題して事業所を回りました。

スイカ割りの棒やヨーヨー釣りの釣り竿は長さや重さの違う物を複数用意したので利用者さんも使い やすそうでした。担当職員も盛り上げ上手で利用者さんの喜ぶ声が響いていました。









# 巡回音楽会

☆リコーダーとハンドベルの アンサンブル

☆ピアノアンサンブル

☆合唱 ☆和太鼓







今年の6月に1名の利用者さんが加わりました。個性豊かで明るい利用者さんたちに迎えられ、笑 顔いっぱいで過ごされています。8 月には事業所内にて、夏祭りを開催しました。スイカ割りやヨー ヨー釣り、くじ引きなど普段とは違った活動に利用者様も笑顔で楽しまれていました。

また、新型コロナウイルスのワクチン接種も行いました。今後も消毒や換気等の感染対策を徹底し、 利用者様が安心・安全に過ごして頂くことはもちろんのこと、より一層利用者様に楽しんでいただけ るよう職員一同尽力して参ります。







チェを作ったよ♪

鯉のぼりと一緒に

お花見で春を味わいました











### 生活介護 えるも

季節を問わず、コロナにも負けず、えるもは皆元気に活動しています。

公園には何度も出かけ、季節を感じながら散歩をしたり、ボールを使ったり、たくさん体を動かしまし た。ブルーベリー狩りにも出かけ、大きくて美味しいブルーベリーをいただきました。雨が続いた時 も、室内での活動を楽しみました。段ボールで作った大きな家に入ったり、音楽や紙芝居、ダンス、ス ヌーズレンも行いました。創作活動で作った作品は、室内の各所に飾られ、季節を感じる大切な活動に なっています。









いっぱい採ってお土



どんどん上手にできるように





居宅介護 ここみ



警戒レベルに合わせて、不要不急の外出が制限され、発散が難しい状況ですが、検温や体調確認、行 動履歴の記録をしながら、利用者様のお宅へ訪問し、食事作り、掃除、洗濯、買い物、入浴介助をさせ て頂いています。研修も引き続き集まる事が出来ない為、資料を配布し、レポートを提出する形で毎月 行っています。

5月・・・報・連・相について(スムーズな仕事のための「報告」「連絡」「相談」)



研修後の感想 ・ 些細なことでも次につながることもあるので報告は大事である。 ・ 一人での支援がほとんどなので事前情報 は貴重だ。 ・「事実と自分の意見を混同しないこと」は大事で分けて整理してから報告しようと思う。 ・ヘルパー間での情 報共有が大切だ。

6月・・・介護職員のための感染症対策



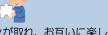
研修後の感想 ・感染対策をしっかり行い、持ち込まない・拡げない・持ち出さない、を徹底していきたい。 ・自分自身の健 康管理が重要であり、無理をしないことが利用者様への感染防止につながる。 ・車に同乗する時に密室になるので換気には注 意しています、また呼吸器等の器機を触る際や入浴介助は特に神経を使います。

の 7月・・接遇について



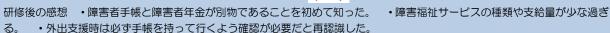
研修後の感想 ・支援される方の思いを感じ、言葉遣いや態度、礼儀、支援される方の話を聞くなど心がけたい。 ・自分中心 になっていないか常に反省する。 ・相手に気持ちよく笑顔でいて欲しいと思うので、細かいところも気遣えるよう、慣れ合い にはならぬよう気を付けたい。

8月・・知的障害について 🥻



研修後の感想 ・コミュニケーションが取れ、お互いに楽しい時間を過ごせるように絵カードやジェスチャーを共有し工夫して 支援したい。 ・アセスメントをしっかり行い、介護者間で共有する(特にマイナス行動への対応はしっかり確認しておく)。

9月・・障害者手帳と受けられるサービスについて



夏休みからの分散登校による、朝からと放課後からの混在した活動が終了し、現在は放課後からの活 動になっています。感染症対策や夏は熱中症対策でマスクのできない子供達は外出活動が難しくなって いますが、ペットボトルを使ったボウリング大会や、魚釣り等、室内で楽しめる活動を、夏はみらいで のプール、感染対策を行いながらの夏祭りを楽しみました。冬に向かって、新型コロナ感染症だけでな く、インフルエンザなどの感染対策を徹底しながら、楽しめる活動を増やしていきたいと思います。









